

令和8年度から尾道市のけんしんが変わります！

厚生労働省では「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」を定め、市町村が実施するがん検診について、科学的根拠に基づいた検診を推進しています。

この度、尾道市も国の指針及び、健康増進法に基づき、尾道市の検診の一部を変更する予定です。



胃がん(胃内視鏡検査)検診について(医療機関健診のみで実施)



医療機関

対象者が40歳以上から **50 歳以上の偶数年齢の方**
(受診間隔2年に1回)に変更となります。



※ただし、奇数年齢の方で前年度(偶数年齢の時)に受診されていない方は、健康推進課に事前に申請することで受診できます。なお、奇数年齢で受診された場合は、次年度(偶数年齢時)は 2 年連続で受診し、その後は 2 年に 1 度偶数年齢時に受診いただくようお願いします。



子宮頸がん検診



乳がん検診について



医療機関



集団健診

奇数年齢でも前年度受診機会を逃した方は、受診できるようになります。
(**事前申請が必要**です)

子宮頸がん検診は 20 歳以上、乳がん検診は 40 歳以上の偶数年齢の女性のみを対象としていましたが、奇数年齢で、前年度(偶数年齢の時)に受診されていない方は、事前に健康推進課に申請をすることで受診できます。なお、奇数年齢で受診された場合は、次年度(偶数年齢時)は 2 年連続で受診し、その後は 2 年に 1 度偶数年齢時に受診いただくようお願いします。



前立腺がん検診について

市の補助がなくなります。

前立腺特異抗原(PSA)検査は、死亡率減少効果の有無を判断する証拠が不十分であるため、自治体が行う対策型がん検診として推奨されていないことから、令和 8 年度より市の「前立腺がん検診」を終了します。なお、前立腺がんは加齢とともに発生率が上昇する傾向があるため、引き続き、人間ドック等の検診や医療機関でご相談のうえ受診しましょう。



骨粗しょう症検診について



集団健診

集団健診で骨粗しょう症検診が始まります。

対象者:40・45・50・55・60・65・70歳の**女性**



お問合せ先
尾道市健康推進課
TEL:0848-24-1962

※表記の年齢は全て年度末(3月31日時点)の年齢です。

尾道市のけんしん内容の変更について

検診項目			令和7年度まで	令和8年度～	
胃がん	胃X線	対象者	40歳以上		
		受診間隔	年1回		
	胃内視鏡	対象者	40歳以上	→	50歳以上の偶数年齢
		受診間隔	年1回	→	2年に1回 奇数年齢で、前年度に未受診の場合 事前申請により受診できる
肺がん	対象者	40歳以上			
	受診間隔	年1回			
大腸がん	対象者	40歳以上			
	受診間隔	年1回			
子宮頸がん	対象者	20歳以上の偶数年齢の女性			
	受診間隔	2年に1回	→	2年に1回 奇数年齢で、前年度に未受診の場合 事前申請により受診できる	
乳がん	対象者	40歳以上の偶数年齢の女性			
	受診間隔	2年に1回	→	2年に1回 奇数年齢で、前年度に未受診の場合 事前申請により受診できる	
前立腺がん	対象者	50歳以上の男性	→	実施なし	
	受診間隔	年1回			
腹部エコー	対象者	40歳以上			
	受診間隔	年1回			
骨粗しょう症 (集団健診のみ)	対象者	実施していない	→	40歳～70歳で5歳刻みの女性	
	受診間隔			対象年度に1回	

※表記の年齢は全て年度末(3月31日時点)の年齢です。

令和7年11月作成